

早稲田のニューフェイス～2019～

この度、早稲田学区老人クラブ連合会会長を務めることになりました。当学区は緑豊かで自然に恵まれ平穏な町です。しかし昨年7月豪雨により大きな土石流災害が発生しました。特に、高齢者は「災害弱者」とも言われています。「備えあれば憂いなし」の名言があります。毎年、地域で実施される防災学習や防災訓練などに積極的に参加・体験することが最も大切な備えとなるのです。微力ながら助け合い支え合う精神の輪を広げ地域社会に貢献したいと考えております。皆さんのご理解の程をよろしくお祈りします。



早稲田学区老人クラブ連合会 会長 伊藤義信

東2丁目上陸会の日帰り旅行

新緑も過ぎた梅雨期の令和元年6月5日(水)に牛田東二丁目上陸会の有志26名(女性20名、男性6名)で広島県山県郡加計の温井ダム及び温井スプリングス(温泉ホテル)へ恒例の日帰り旅行に行ってきました。温井ダムは昭和52年4月着工、平成14年3月完成の西日本最大のアーチ式多目的ダムで、ダム湖(龍姫湖)周辺には温井ダム資料室、展望台、滝山峡記念庭園、自然生態公園等が整備されています。これら施設を見学するとともに初夏の緑陰を満喫しながら散策の後、温井スプリングスで、旬の鮎料理等の食事に舌鼓を打ちながら懇談し、カラオケ、ゲーム等で楽しい一刻を過ごしました。



東2 上野幹明

表彰されました

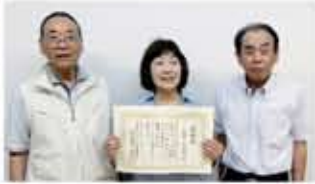
早稲田学区社会福祉協議会では、犯罪のない安全なまちづくりに取り組んでおります。平成19年6月11日、早稲田小学校グラウンドで地域住民、早稲田小学校全校児童、広島東警察署交通官警視 山本学様を始め多数のご来賓をお迎えし盛大に青色回転灯出発式を行いました。あれから12年、地域安全の重要性を深く認識し安心して暮らせる地域づくりに貢献したことが認められ、この度広島防犯組合連合会及び広島東警察署長より表彰されました。これからも安心安全なまちづくりに取り組んでまいります。



東4 石飛正博

第40回 東区民スポーツ大会

令和元年5月25日(土)第40回東区民スポーツ大会の記念式典が、東区民文化センターで開催されました。比治山大学天水太鼓部と広島市消防音楽隊の素晴らしい演奏で開始、記念式典では岸田文雄政調会長を始め多数のご来賓方にもご参列頂きました。40回を記念して、本大会開催に功労のあった方々が表彰されました。早稲田学区からは、杉本日出明さん、迫江良三さん、丸橋真由美さんが20年以上功労賞を受賞されました。おめでとうございます。早稲田学区紹介では、金原歩さんの持つプラカードを先頭に、荒川満選手団長、旗手の迫江良三さんが堂々と入場されました。後半のアトラクションでは、城北中等高等学校吹奏楽部の演奏と、瀬戸内高校チアリーディング部の元気いっぱいの演技が式典に花を添えました。式典の最後、お楽しみ抽選会では、早稲田の参加者がホテルの食事券や広島Carpの試合入場券等メインの商品を次々当てるといふ、運の強さをみせ、満足した1日となりました。翌日の競技では、毎年この位置?あたりで落ち着く結果となりましたが、式典、競技の両日に多くの方々に参加いただき、大変感謝しております。有難うございました。



早稲田体協 三上博

にぎやかな一日～東区女性会まつり～

6月23日/東区総合福祉センター

今年のまつりの目玉は、子どもたちでした。ステージの始まりは広島ジュニアマリンバアンサンブルの演奏!楽しい演出、準備搬出、片付け...すべて子どもたちで行います。一生懸命な演奏姿に観客の皆さんは手拍子をしながら楽しみました。5階のホールでは、プロスポーツ選手による子どもたちの体験教室、女子サッカーのアンジュヴィオレ・自転車ロードレースのヴィクトワール広島・女子ハンドボールのイズミメイプルレッズの選手たちがそれぞれの競技のミニ体験を指導。それぞれのブースで、バザーや展示、医師会による診断コーナー、そして最後はもちまき!盛りだくさんの一日でした。

早稲田女性会 宮原信子



おめでとうございます!



牛田から早稲田民生委員・児童委員協議会が分離独立・誕生して9年になり、この間早稲田民児協の会長を務められている長田照義さんが、広島市民生委員・児童委員協議会会長から永年勤続地区民児協会長表彰を受賞されました。 社協広報部



第160号

ごむねっとひろしま 検索

早稲田社協 ホームページ

地域ポータルサイト ごむねっとひろしま

東区 早稲田学区

スマホの方はこちらのQRコードでもご覧いただけます♪
https://www.com-net2.city.hiroshima.jp/02waseda/

2019.8
(令和元年8月)

発行部数 2600部

<編集・発行>早稲田学区社会福祉協議会 〒732-0063 広島市東区牛田東二丁目12-23 早稲田集会所2F TEL/FAX (082) 225-3685

雑タイム 積み木で遊ぼう!

6月15日の土曜日、公民館の友楽タイムで【特殊な積み木】で遊びました。箱を開け、初めてこの積み木を見た時、細長くて小さなこの板でいったい何ができるんだろうと思いました。見本の写真を見ながら友達と作ってみると、あっという間に曲線ができたり、自分たちの背をこえるほど高いタワーができたりしました。周りにも、円のような形を作っている子、船や家を作っている子がいました。あの小さな板から色々なものを表現することができ、この【特殊な積み木】はとてもすてきだと思いました。友達と協力して楽しく遊ぶことができたので、ぜひ来年も参加したいです。

友楽タイム実行委員・ジュニアリーダー
早稲田小6年 松原果帆、藤本 凛、冨塚結葉



商品名が出せないため【特殊な積み木】としました。



オープンスペース 中学生のお兄ちゃんお姉ちゃんとあそぼう!

6月12日(水)早稲田公民館で行われたオープンスペースに早稲田中学校の3年生が遊びに来てくれました。



思ったよりも泣かず、ずっと笑顔だった。こちらから話しかけるとしっかりとこちらを向いてくれた。聞いていたより軽いように感じた。今回幼児と触れ合う貴重な体験ができたので、この体験をこれからに生かしていきたいと思う。(3年男子)

行く前は幼児はずっとすわっていて、身の回りの物をつかって遊んでいるイメージだったけど、実際に幼児と触れ合ってみて、子どもはとても活発に動き回り興味を持ったものにはすぐに飛びつくということが分かりました。また、名前を読んであげると、こっちを向いて目を合わせてくれたので、人の言っているのだなと思いました。今回オープンスペースで体験させていただいたことを、今後幼児と触れ合う機会があった時に生かしていきたいです。(3年女子)

男の子の方は人見知りする子が多かったように感じます。元気に走りまわる子やボールで遊ぶ子がいて楽しそうだなと思いました。パペット人形のようなもので遊ぶと楽しそうに笑ってくれたのでうれしかったです。初めて会った子ばかりなので思い切って遊べなかったけど、交流できてうれしかったです。(3年女子)



治山堰堤の現況調査実施される

今年も大雨の季節がやってきました。皆様、早稲田学区自主防災連絡協議会が昨年春に作成、各戸に配布した「わせた防災マップ」はお手元にありますか?改めて確認してみたら如何でしょう。砂防法に基づき土砂流出を食い止める目的の大規模な「砂防堰堤」に対し、「治山堰堤」は森林法に基づき土砂の流出を防ぐとともに土石流の勢いを緩くすることが目的で作られるそうです。従って治山堰堤の上流側



は土砂が埋まっていることが多く、それにより、傾斜を緩くし下流への土砂の流出を抑えるなどの効果を期待するものだとおっしゃいます。偶然ですが去る4月16日、早稲田中学校とライオンズヒルズ早稲田マンションとの間の渓流に設置されている治山堰堤「I-1-9-5001」の現況調査に立ち合いました。結果は、写真のとおりで、昨年7月の西日本豪雨の時もこの渓流では土石流は発生してなく、白い砂が少したまっただけ程度でありました。堰堤の上流部も土砂が埋まっていなくて「たちまちの心配は無いのかな?」ということでした。堰堤上流の1か所には、猪が夜ごと泥水浴び場として楽しんでいるらしい所がありました。 早4 杉本日出明